

日本共産党だからこそ実現できます

仕事とくらしと命を守る政治を

消費税増税など安倍政権の暴走をくらしに一段と厳しくなっています。ところが今の京都市は、その国と一体となって市民負担の押し付けを進めており、自民党から京都党までのオール与党がそれを後押ししています。「大企業は優遇し、そのつげはすべて庶民に」という構造改革路線に、真正面から対決しているのが日本共産党です。私も3期12年、市会議員として、市民の仕事とくらし、命を守る政治を実現するために、力を尽くしてきました。みなさんの引き続きの大きなご支援を心からお願いします。

ひびくち

市会

市会議員

英明



profile: 45歳。京都工芸繊維大学大学院修了。市会議員3期（現予決算特別委員会副委員長）。左京区保育園保護者会連合会副会長、上高野学童保護者会長、原水爆禁止左京協議会事務局局長などを歴任。家族は妻、一男三女。

中小企業の活性化が私のライフワーク

建設の労働組合で建設業者・職人さんたちと一緒に活動してきた経験をいかし、中小企業活性化のための提案、特に住宅リフォームを市内業者に発注することを条件に補助を出す制度を一貫して求めてきました。

この間、耐震リフォーム助成制度や省エネリフォーム助成制度などがつくられました。また、賃金や下請け単価を改善する公契約条例制定に向けた検討が始まっています。地域でお金と仕事が循環する施策を拡充することで、市内で働く人の賃金が上がり、中小企業が活性化します。中小企業を京都経済の主力に位置付け、元気にするために引き続き全力を尽くします。



身近で役立つ市会議員として12年

昨年、今年と続く台風や豪雨の被害では、すぐに現場に調査に入り、対策を提案。いつでもそこに住む方の声を聞くことを大切にしてきました。道路の補修や水路の改修の対応は数えきれないほどで、最近では、市原の頼光橋付近の水害対策の実施、サルの追い払い隊の編成、市原以北の敬老乗車証の拡充、久多の買い物バスの実施などを実現してきました。



ムダ遣いをあらためさせ、くらし支援へ

京都高速道路の未着工3路線（2900億円）や焼却灰熔融施設（175億円）はストップさせました。まだまだあるムダ遣いをあらため、福祉予算や土木事務所予算の拡充など、くらし支援の予算を増やすことが必要です。無料で乗れる敬老乗車証を守ること、国民健康保険料を1万円以上引き下げることを求めています。



子育て世代の代表としてみなさんとともに

一男二女の父として、保育所や学童保育の保護者会長もつとめ、議員になる前から子どもの医療費無料化を求めて運動してきました。現在、京都市では小学校卒業まで上限額月3000円になりましたが、引き続き中学校卒業までの無料化を求めています。保育所の増設、先生を増やして少人数学級を実現することも急務です。

原発ゼロと再生可能エネルギーの普及を

太陽光、小水力、風力、森林バイオマスなど、再生可能エネルギーの普及は地域経済の活性化にもつながります。原発再稼働を許さず、そのまま廃炉への政治決断をすることで、再生可能エネルギーの飛躍的な普及を図ることもできます。

戦争する国づくりは許さない

平和を求める運動、特に核兵器廃絶を求める運動に大きな思い入れを持って取り組んできています。集団的自衛権行使を許さず、「憲法9条守れ」「戦争する国づくり許すな」の声を京都から発信し続けます。



暴走政治ストップ!

戦争する国づくり許さない! 消費税大増税ノー!